

○現状及びリスクの把握

本校は、江戸川区の中央部に位置している。海拔約2m（A.P.0.9）であり、水害（洪水・高潮）浸水区域である。

校舎は昭和48年に建設されたもので、平成21年に耐震工事が完了している。校舎周辺は住宅地の密集地となっているため、地震後の火災の有無を確かめたくて下校指示を出す必要がある。また、近くには環七通りがあり、バス停が近く、都営新宿線の一之江駅から徒歩圏内でもあることから、避難所開設の際は、多くの避難者が来校することが予想される。

学校の現状（令和7年4月7日現在）

児童・生徒数		教職員数
全校児童	339名	52名
第1学年	50名	
第2学年	52名	
第3学年	47名	
第4学年	60名	
第5学年	61名	
第6学年	69名	

校舎 昭和48年建設 ※平成21年耐震補強工事

- ・登校時刻 午前8時05分～8時15分
- ・最終下校時刻 午後3時20分
- ・昇降口 中央昇降口 1. 3年生 東昇降口 2. 4. 5. 6年生
- ・登下校 校舎東門（正門）、西門から登下校

学校の立地環境

- ・学校の立地
 - 海拔 約2m ※江戸川区ハザードマップにより、水害（洪水・高潮）浸水区域
 - 交通 校舎の東側徒歩約5分のところに 環七通り（都バス、京成バスの停留所あり）
校舎の西側徒歩約5分のところに 一之江通り（都バスの停留所あり）
校舎の南側徒歩約15分のところに 都営新宿線一之江駅
 - 公園 校舎から東約50mのところにある 西瑞江五丁目公園、
校舎から西約100mのところにある 春江町五丁目公園がある。
- ・社会的環境
 - 学区全体的に、戸建ての住宅が多く、住宅密集地になっている。
 - 学区東側 環七通り沿いに商業施設が多い。